”つながろう” 人と 地域と くにうみの里

くにうみ

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

第3号

平成30年 6月

イラスト：Aiko Yuba

加茂神社春祭り獅子舞「にじり獅子」・子ども獅子舞

topics

- 新しい職員の紹介
- 1月から4月のイベント
- 介護食（嚥下調整食）の紹介
- 平成29年度 決算報告
- 家族会総会
- 寺子屋くにうみ

特別養護老人ホーム くにうみの里
〒656−0013 洲本市下加茂1丁目6−6　TEL 0799−22−3344　FAX 0799−22−1188
メール info_kuniuminosato@hwc.or.jp　ホームページ http://www.hwc.or.jp/kuniumi/

新年度を迎えて

総務課長　石戸　秀和

くにうみの里は、開設から2回目の春を迎えました。開設以来、旧県立淡路病院跡地にくにうみの里だけがポツンと立っていましたが、平成31年4月開設に向け、洲本市立すもと認定こども園（仮称）の建設工事が始まっています。

また、多機能型事業所や障害者グループホームの建設に向けた準備も進められており、高齢者や障害者が安心して暮らせ、地域見守りの拠点、地域住民との交流拠点等の機能を有する複合型福祉ゾーン“くにうみヴィレッジ”の完成が待ち遠しい限りです。

さて、開設からの1年半あまりを振り返ってみますと、「”つながろう“ 人と　地域とくにうみの里」をキャッチフレーズに、地域に愛され、親しまれる施設となるよう取り組んでまいりました。毎月開催している絵画、写真等の展示「くにうみ美術館」や、ボランティアのみなさまによる歌唱や楽器演奏「くにうみ音楽会」は、大変好評で、地域の多くのみなさまにも足を運んでいただき、施設の認知度向上にもつながっています。

さらに、今年度は、地域のみなさまの特技等を資源として活用させていただき「寺子屋くにうみ」としてワークショップを開催するほか、ノーリフトケアの実践など、職員の介護技術の向上にも積極的に取り組みます。

これらの取り組みを通じて、より良い施設づくりを目標に、職員一同、力を合わせてまいりますので、今後とも変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

家族会総会を開催しました

5月26日（土）、くにうみの里会議室にて、ご家族24名がご参加くださいました。

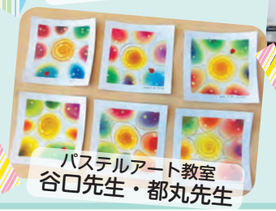
昨年度の報告と今年度の計画については全会一致で可決されました。また、今年度の役員が選出されました。家族会の立ち上げからお世話になった旧役員の皆様、ありがとうございました。新会長に選出された福岡様をはじめとする新役員の皆様、家族会の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

総会後に行われたウクレレコンサート（AloAloライブ）は大盛況でした。初夏を思わせるハワイアンの音色と歌声に会場の皆様はうっとり。「東京ブギウギ」のノリノリのリズムに「ふるさと」の合唱、感極まって涙される方もいらっしゃいました。音楽ってやっぱりいいですね。

寺子屋くにうみ

ピアノ個人レッスン
木村先生

書道クラブ
横手先生



パステルアート教室
谷口先生・都丸先生

くにうみの里では「”つながろう” 人と　地域と くにうみの里」をキャッチフレーズに、地域の方々とつながり続ける交流拠点を目指しています。

その取組みの1つとして「寺子屋くにうみ」活動を行っています。登録いただいた先生やご利用者に、人生の経験、趣味活動、仕事で培ってきたスキルを活かして、教室やワークショップを開いていただいています。

施設のご利用者、地域の方々や子どもたち等が参加し、互いに教え学び合う場となっています。

今後も「伝えたい、学びたい、楽しみたい」という想いをつなげていきたいと考えています。

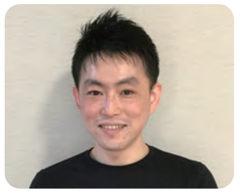
旬の食材「玉ねぎ」の紹介

玉葱には刺激物である、「硫化アリル」という成分が含まれています。

玉葱を切った時に涙が出るのはこの成分が原因です。

「硫化アリル」は血液の凝固や、血管を詰まらせる血栓を防ぐ働きがあり、動脈硬化、脳血栓、脳梗塞等の予防に効果的です。また、免疫力アップやがん予防にも効果的な働きをしてくれます。旬の食材を使うと栄養価も高くなり、体調も整えてくれます。新玉ねぎが美味しい時期です。ぜひ、召し上がってください!

職員紹介　支援課



支援員の前川です。今年度より、さくらユニットのユニットリーダーになりました。初めての経験であり、リーダー業務について、分からないことや不安なことが多々ありますが、フロアリーダーをはじめ各職種からの助けもあり、日々勉強しております。ご利用者と職員が充実した毎日を送り、笑顔が溢れるユニット作りを目標に取り組んでいきたいと思います。

編集後記

風薫る季節となりました。ユニットやデイのリビングの窓を開けていると心地良い風が入ってきます。この広報誌がお手元に届くころには梅雨入りのころでしょうか。

施設の日々の取組みや地域とのつながりなどをわかりやすくお伝えできればと思います。広報誌「くにうみ」次号もお楽しみに。（Y）

介護食（嚥下調整食）の紹介

2013年に日本摂食･嚥下リハビリテーション学会より「日本摂食･嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013」（以下「学会分類2013」）が発表され、病院や施設･在宅間で嚥下食の名称、形態が共通認識されるようになりました。くにうみの里においても「学会分類2013」に添った食事形態を導入しています。今回は嚥下調整食の一部をご紹介します。

●嚥下介護食2（分類2）ペースト食●

主食の全粥は、食べるうちにアミラーゼが澱粉を分解し、重湯と米粒に分離してしまうことから、誤嚥の原因となります。そのため、全粥を酵素で分解し増粘剤でとろみをつけた、「とろみ粥」を取り入れ誤嚥の予防に取り組んでいます。

副食ではメニューに合わせ、5種類のあん（和風、中華甘酢、味噌、照焼、トマトソース）をかけています。とろみは、中間とろみを基準にしています。

白身魚（味噌あん）

オムレツ（トマトソースあん）

白身魚（和風あん）

とろみ粥（おかゆヘルパー使用）

●行事食一例●

寿司風ゼリー

おもちゼリー

松花堂弁当ゼリー

食事は楽しみの一つであることから、安全に、美味しく、食べやすく、楽しむことができるよう工夫しています。

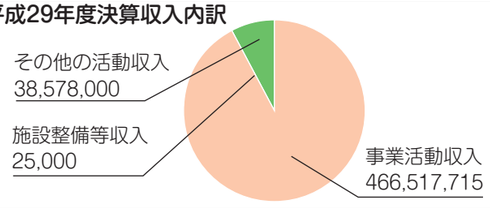
平成29年度　決算報告

収入の部	
勘定科目	決算額
介護保険事業収入	463,967,310
経常経費補助金収入	1,421,842
経常経費寄附金収入	45,000
過年度収入	558,251
その他の収入	525,312
事業活動収入計	466,517,715
固定資産売却収入	25,000
施設整備等収入計	25,000
拠点区分間繰入金収入	38,578,000
その他の活動収入計	38,578,000
収入合計	505,120,715

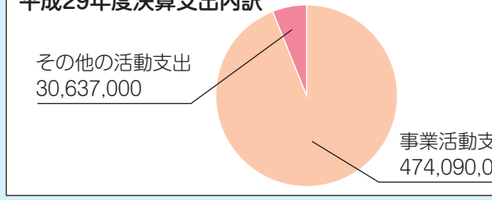
支出の部	
勘定科目	決算額
人件費支出	355,654,367
事業費支出	74,575,297
事務費支出	39,981,508
利用者負担軽減額	593,600
支払利息支出	3,272,844
その他の支出	12,470
事業活動支出計	474,090,086
積立資産支出	29,241,000
拠点区分間繰入金支出	1,396,000
その他の活動支出計	30,637,000
支出合計	504,727,086

前期末支払資金残高	3,454,119
当期末支払資金残高	3,847,748

平成29年度決算収入内訳



平成29年度決算支出内訳



新しい職員の紹介

●異動者

はじめましての方も、お久しぶりの方もこんにちは。地域支援担当の生田です。

わたしたち新規採用･異動職員は、小さな歩幅ですが一歩ずつ自分の知識や技術を磨き、ご利用者や職員と一緒に楽しみを見つけていきたいと考えています。積極的に周りに助けを求めていきますので、温かいご支援のほどよろしくお願いします。

課長（地域支援担当）
生田　修一
（ごしき地域包括支援センターから）

●新規採用

総務課　運転員：山田　達也

支援課　支援員：樽井　駿介　　網城　伸哉　　高見　滉太　　山田　卓
看護師：大村　悠　　蛭子　淑子

1月から4月のイベント

くにうみ音楽会

1/14 pumehanaさんのウクレレ&フラダンス

1/23　7丁目フォーク村さんのライブ

2/21　ビリーレイブア･クミコ･フラスクールさんのフラダンス

3/7　Chizuru&村上二郎さんのライブ

4/10　歌姫の会さんのライブ

ワークショップ

1/28　NPO法人ソーシャルデザインセンター淡路さんによる"ポンポン船を作ろう"

2/15　前川勉さんによる"塗り絵ワークショップ"

3/28　洲本実業高等学校演劇部&書道部さんによるパフォーマンス